

世界平和記念聖堂献堂  
50周年記念行事関連

姉妹教区を知ろう

# 釜山教区

そして韓国的事……

## ◆日韓交流基礎知識◆

☆建国神話：天神の子と熊女との間に生まれた檀君（タンゲン）が、紀元前二三三三年に原始部族を治めたとの話があるそうです。

☆4世紀頃：仏教・漢字・農工技術・美術・音楽などが日本に伝来。

☆豊臣秀吉：2度朝鮮へ出兵し、戦いと略奪で国土を荒廃させた。

☆朝鮮通信使：江戸時代、朝鮮から文化友好使節団が数回訪れ、日本の文化に大きな影響を与えた。

☆明治政府：日清、日露戦争で勝利した日本は朝鮮を保護国とし、一九一〇年に併合。以後36年間、日本が朝鮮半島を支配。

☆日本敗戦：この長い不幸な時代は、一九四五年（昭和20年）8月15日の日本敗戦で終わりを告げたものの、北緯38度線で南北に分断され現在に至っている。

☆国交回復：一九六五年（昭和40年）日本と国交回復。二〇〇二年にはサッカーのワールドカップを日本と共催した。

## ◆釜山(プサン)教区◆

☆管轄地域

韓国第二の都市／プサン広域市（人口約四

百万人）とウルサン広域市、それからプサンの衛星都市のミリヤン市、ヤンサン市、キムヘ市です。

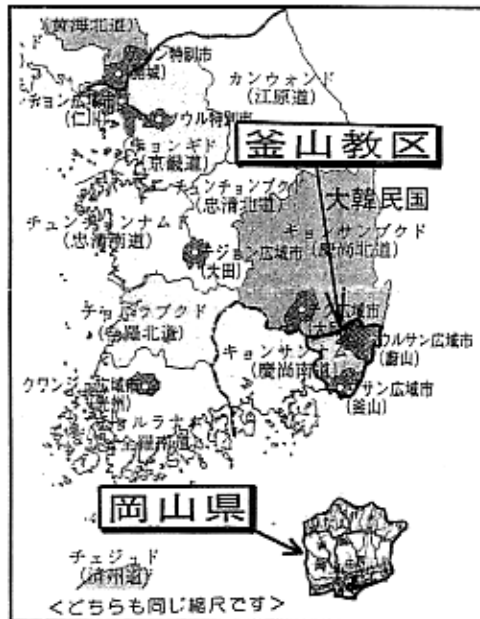
## ☆宣教の歴史

韓国に福音の種がまかれて約二百年、釜山教区は宣教百五〇年の歴史があります。教区の守護者である「ロザリオの祈りの祝福された聖母マリア」の導きにより福音化をなし、急速な成長と発展をたどってきました。

## ☆釜山教区

\*一九五七年：代牧区に指定。

\*一九六二年：教区昇格。当時、韓国戦争



（朝鮮戦争／1950～1953）の余波で大変な時期で、貧民、被災者の救援活動など活発に展開、信者倍加運動と司祭養成に力を注ぎました。

\*一九六六年：マサン教区が分離独立。

\*韓国教会創設二百周年の時には、訪韓した教皇ヨハネ・パウロ二世をプサン教区に招き、労働者との出会いの目的に信仰大会を行いました。

\*一九九一年：プサンカトリック神学大学開校。  
\*一九九四年：農村を生かす運動本部発足。  
\*二〇〇〇年：プサン平和放送開局、聖デヨ・ハサンパウロ霊性会設立。

## ☆発展する教区

教区創設当時、29の教会と4万人余りの信者でしたが、今では95の教会と38万人もの信者共同体となっています。

## ☆殉教の歴史

\*韓国では約一万人を越える信仰の祖先が殉教し、信仰を証ししています。

\*プサン教区にも、至る所に殉教地があります。オルデニは8人の殉教者の遺骨が埋葬されている所で、殉教者記念館を初め記念聖堂が置かれ、信仰を貫く為に亡くなった殉教者達の足跡を回想することが出来ます。

## ☆使徒職活動

\*信者たちは、教区信者使徒職協議会と女性連合会を始め、レジオマリエ、クルシリオ、マリッジエンカウンター、聖霊刷新運動などの団体が使徒職活動を行っています。

\*また宣教の使命と共に、貧しい人々をまず優先するという関心と思いやりを持ち、都市貧民や児童・青少年・老人・心身障がい者・ホームレスの為に福祉活動等を通じて、地域社会にキリストの愛を伝えていきます。

◎釜山教区紹介CDを元にまとめました。



ロザリオの祈りの祝福された聖母マリア像

世界平和記念聖堂献堂  
50周年記念行事関連

姉妹教区を知ろう

# インファンタ教区

そしてフィリピンの事……

## ◆フィリピンの基礎◆

国名…スペインの王子フェリペに因み

命名(一五四三年)

言語…母語は約一七〇言語もあるが、

公用語はタガログ語を元にした

フィリピノ語と英語。

面積…日本の約8割

島の数…七一〇九島も!

カトリック信者が人口の83%

## ◆インファンタの地理◆

マニラ市の東約80キロ、道程で約一三〇キロ。最近舗装道路が開通。シエラマドレ山脈を越えてバスで2時間半で到着。

インファンタは人口1万数千人の農漁村。道路の開通でマニラ資本のリゾート開発が進んでいる。

## ◆インファンタの歴史◆

一六九六年…スペイン人宣教師が発見、  
ディナンゴナン・デルアンボンと命名。

一七三五年…全住民がクリスチャンとなる。  
一八三五年…宣教師が当時の州知事の娘の名を取って、インファンタと改名した。  
一九〇〇年…アメリカ軍の支配下に。  
一九四一年…第二次世界大戦開始。  
一九四二年…日本軍が侵入。  
一九四五年…インファンタの住民約九百人  
が日本軍に虐殺された。

## ◆インファンタ教区(代牧区)◆

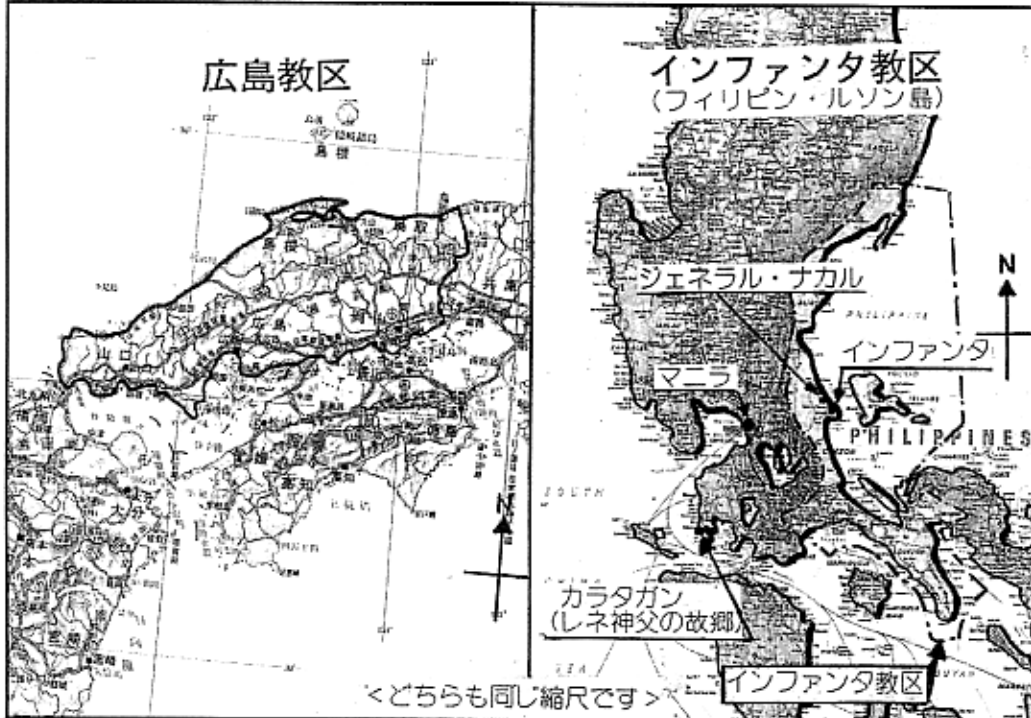
ケソン (Quezon) 州とオーロラ (Aurora) 州がインファンタ教区の管轄区域。

カテドラルはインファンタの聖マリア教会。敷地内に教区立のカルメル山高校がある。インファンタの町の南に、女子カルメル会の修道院がある。この修道院は、教区長の要望により、かつて村民が虐殺された場所に、外に開かれた観想修道院として作られたものです。

インファンタ北方のジェネラル・ナカルと尾道教会との二〇年以上に及ぶ交流が礎となり、広島教区とインファンタ教区は姉妹教区になった。

①この文書は、ICDAIのホームページをもとにまとめました。パソコンをお持ちの方は、「インファンタ教区」で検索してみてください。

②尾道教会ではナカル教会との間で、一九八〇年から九四年にかけ10回の訪問と3回の招待を行い交流を深め、その間一九八一年には姉妹縁組を締結した。  
尾道・ナカルの教会間の交流で育まれた友情が、各々の教区間の姉妹縁組の話に発展し、九七年・九九年の縁組への準備訪問を経て、二〇〇〇年8月6日韓国釜山教区を含めた姉妹縁組に結実した。  
大聖年準備資料(交流小史)より



<どちらも同じ縮尺です>